

へいせい ねんど
平成22年度

せいしんほけんふくし こうざほうこく
精神保健福祉ボランティア講座報告

さむ きび おり ことし おお みなさま さんか へいせい ねんど せいしんほけん
寒さも厳しい折、今年も多くの皆様にご参加いただき、平成22年度の精神保健
ふくし こうざ ぜん かいこうざ ぶ じしゅうりょう
福祉ボランティア講座(全3回講座)が、無事終了いたしました。



へいせい ねん がつ にち げつ だい かいめ こうざ
平成23年1月31日(月)の第1回目オープン講座
みのおしんけい ふくいんちよう すみせんせい
は、箕面神経サナトリウム 副院長 角先生に
やまい きそちしき とうごう
「こころの病の基礎知識」をテーマに、統合
しつちょうしょう はなし
失調症についてお話をいただきました。
はじ と
始めに「こころってなに?」という問いかけから
せいしんいがく たちば とうごうしつちょうしょう
スタートし、精神医学の立場から、統合失調症の

げんいん しょうじょう すらいど つか はなし
原因、症状など、スライドを使ってお話をし
ていただきました。質疑応答では、家族、友人、知人に
かん せつじつ そうだん おお
関する切実な相談を多くいただきました。

なに なに
「何かしてあげたいけれど、何をどうしたらよいか
わ かん かた おお じゅうご
分からない。」と感じている方が多く、受講後に
せいしんしょう はじ はなし き かた
精神障がいについて始めて話を聞いた方からは

のう ひじょう よ わ こえ
「こころと脳のはたらきについて、非常に良く分かりました。」との声をいただきました。
こうざ めい さんか だいたすう かた やまい
オープン講座では36名の参加がありましたが、大多数の方より「こころの病について
りかい かんそう
理解できました。」と感想をいただきました。

いりょうおよ みのおし ふくしそらだんきかん まどぐち せつめい じゅうごう かた
また、医療及び、箕面市の福祉相談機関や窓口についても説明があり、受講された方
あんしん
も安心していただけたのではないのでしょうか。



だい2かいめ へいせい ねん がつ にち か おこな ももやまがくいんだいがく さかえせんせい
第2回目は、平成23年2月22日(火)に行われ、桃山学院大学 栄先生に「ボランティア

の基礎知識」をテーマにボランティアの必要性についてお話をいただきました。

わくに せいしんしょう しゃふくし れきし む がかえ せいしんほけんふくし
我が国における精神障がい者福祉の歴史を振り返りながら、精神保健福祉ボランティ

アの活動について「共に楽しみ、生活の質を高める活動」「障がいをもつ人と市民の

橋渡しをする活動」「共に生きるという市民感覚でつきあう活動」「活動する自分自身

が成長する活動」の4つの視点から話をさせていただきました。

さかえせんせい しつもん いつと 飛ん でくる わ 分からない じゆぎょう さんながらの 講座では、受講さ

れていた方々の緊張も積極的な質問と談笑に変わり、終始パワフルな講座となりました。

た。



だい かいめ しょうきぼつうしよじゆさんしせつ いえ まいとしおこな
第3回目は、小規模通所授産施設「もみじの家」が毎年行って

いる、地域交流祭「いっぶく」に参加していただきました。

「いっぶく」は、蒸しあがったもち米に杵をふるい、つきたての

お餅を食べる醍醐味のあるイベントです。

ちいき ちい こ しょうがくせい げんき こえ ひび なか
地域の小さなお子さんや小学生の元気な声が響く中、

みの おしせいしんほけんふくし かい
箕面市精神保健福祉ボランティアグループ「こころの会」の

みな いっしょ かつどう たの
皆さんと一緒にボランティア活動を楽しんでいただきました。

ボランティア参加にあたり、「実際に皆さんと触れ合っ、頭で考えていたボランティ

アに対する不安や心配は、全く必要ありませんでした。」

「お天気にも恵まれ、すごく楽しく参加させていただきました

した。」と嬉しい感想をいただきました。

今後今まで以上に精神保健福祉ボランティアの輪が広

り、ひとりでも多くの方がボランティア活動への理解を

深めていただける事を願います。

じゆこうせい みなさま つか さま
受講生の皆様、お疲れ様でした。

きょうりよく かくかんけいき かん みなさま
ご協力いただきました、各関係機関の皆様、ありがとうございました。

